授業科目　地域看護学実習II

【担当教員名】	対象学年	３・４	対象学科	看護
丸　山　敬　子	開講時期	前期（４年）・後期（３年）	必修･選択	必修
	単位数	２	時間数	90

【概要・一般目標：GIO】

在宅看護の活動の場である訪問看護ステーションなどにおいて既習の知識や技術を統合し、地域における個と家族への看護活動の実際を実践的に学び、在宅看護に必要な技術と態度を修得する。

【学習目標・行動目標：SBO】

1. 訪問看護ステーションの組織・機能・活動の概略を説明できる
2. 対象を取り巻く生活環境をふまえて、在宅療養者と家族の療養上の問題を抽出できる
3. 抽出した問題点に対して、看護計画を立案できる
4. 対象者に必要な社会資源について述べることができる

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	訪問看護ステーションの組織、機能、活動の概略を理解する 実際の訪問に同行し、対象の生活環境、療養者と家族の健康問題を知る 健康問題に対して、看護計画を立案する 在宅療養者のQOLを高めるために行われている保健医療福祉の連携を知る 在宅ケアシステムについて知る		

【使用図書】	＜書名＞	＜著者名＞	＜発行所＞	＜発行年・価格 他＞
教科書 （必ず購入する書籍）	Essentials 在宅看護学	木下由美子	医歯薬出版株式会社	2007・2,600円
参考書				
その他の資料	必要に応じて配布する			

【評価方法】	【履修上の留意点】
出席、学習状況　50% 実習記録　レポート50%	